

第74期 報告書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

任天堂株式会社

株主の皆様へ

取締役社長 岩田 聰

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。
当社グループの第74期(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)の業績につきまして、その概要をご報告申しあげます。



[Nintendo 3DS LL]

事業の経過およびその成果

当社グループは、「ゲーム人口の拡大」という基本戦略に基づき、年齢・性別・ゲーム経験の有無を問わず人々に受け入れられる、魅力ある商品の提供に努めております。

当期の状況は、Nintendo 3DS(3DS LL/3DS/2DS)では、昨年10月に全世界で同時発売した『ポケットモンスター X・Y』が1,226万本の販売を記録したほか、日本では前期に、欧米では昨年6月に発売した『とびだせ どうぶつの森』が全世界で380万本(累計766万本)を販売しました。また、『ルイージマンション2』、『ゼルダの伝説 神々のトライフォース2』、『マリオ & ルイージRPG4 ドリームアドベンチャー』といった自社の有力タイトルも順調な売れ行きとなり、それぞれ200万本以上を販売しました。さらに、サードパーティのタイトルからもヒット作が生まれ、販売数量はハードウェアが1,224万台、ソフトウェアが6,789万本となりました。



(ポケットモンスター X・Y)



(とびだせ どうぶつの森)

(ルイージマンション 2)



(ゼルダの伝説
神々のトライフォース 2)

(マリオ & ルイージRPG4
ドリームアドベンチャー)

Wii Uでは、『スーパーマリオ 3Dワールド』、『New スーパーマリオブラザーズ U』、『New スーパーリイジ U』など、5つの自社有力タイトルがミリオンセラーとなったものの、Wii Uビジネス全体は総じて低調な推移となり、ハードウェアは272万台、ソフトウェアは1,886万本の販売にとどまりました。

このほか、ニンテンドーDS(DSi LL/DSi/DS Lite/DS)の販売数量は、ハードウェアが13万台、ソフトウェアが1,029万本、Wiiの販売数量はハードウェアが122万台、ソフトウェアが2,616万本となりました。

これらの状況により、売上高は5,717億円（うち、海外売上高3,947億円、海外売上高比率69.0%）となりました。欧米における本体値下げの影響などによりWii Uハードウェアの採算が依然として厳しい状況にある中、利益率の高いソフトウェアの販売数量を十分に伸ばせなかつたこともあり、売上総利益は1,632億円となりました。その結果、販売費及び一般管理費が売上総利益を上回り、営業損益は464億円の損失となりました。また、為替相場が前期末に比べ円安になったため為替差益が392億円発生し、経常利益は60億円となりました。一方で、主に米国における繰越欠損金などに対する繰延税金資産の取崩しを行った影響により、当期純損失は232億円となりました。



[Wii U]



(スーパーマリオ 3Dワールド)



(New スーパーマリオブラザーズ U)



(New スーパーリイジ U)

今後の見通し

「娯楽は他と違うからこそ価値がある」という考え方のもと、当社の強みを最も活かせるハード・ソフト一体型のビデオゲーム専用機プラットフォームを経営の中核として、今後も独自の商品やサービスを提供してまいります。また、任天堂ネットワークIDの導入やスマートデバイスを活用することなどで、長期にわたってお客様との強いつながりを築いていくための取り組みを推進し、当社プラットフォームのビジネス拡大を目指してまいります。

任天堂3DSについては、ソフトウェアの販売を拡大させるのに十分な普及規模となっており、次期においても継続して有力タイトルを発売することで、任天堂3DSのプラットフォームビジネスから、しっかりと利益を産み出すように努めてまいります。

Wii Uについては、プラットフォーム活性化のための取り組みを重点的に行ってまいります。取り組みの内容としては、Wii U GamePadの特長を活かしたソフトウェアの提案、標準搭載しているNFCリーダーライター機能の活用、任天堂DSのバーチャルコンソールをWii Uのソフトウェアラインアップに順次加えていくなど、Wii U最大の特長であるWii U GamePadの存在意義を高めることで、Wii Uプラットフォームの販売拡大につなげていくとともに、任天堂eショップを通じたデジタル配信ビジネスにも積極的に取り組んでいく予定です。

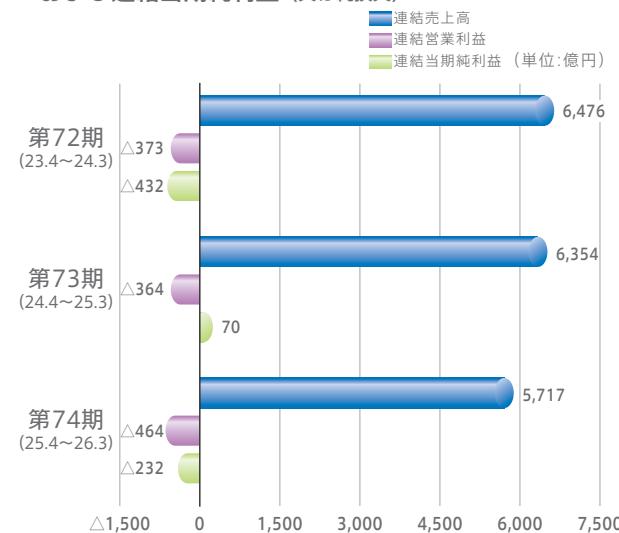
さらに、娯楽を「人々のQOL～Quality of Life（生活の質）～を楽しく向上させるもの」と再定義し、ビデオゲーム専用機とは別の領域で、「人々のQOLを楽しく向上させるプラットフォームビジネス」を新たに展開してまいります。最初のステップとしては「健康」をテーマとし、娯楽企業としての強みを活かしたユニークなアプローチで取り組んでまいります。

このほか、当社が保有する豊富なキャラクターをより積極的に活用し、当社キャラクターをビデオゲーム以外の場でも、より多くの人の目に触れるようにするとともに、キャラクターライセンスビジネスから一定の収益を得ることを目指してまいります。

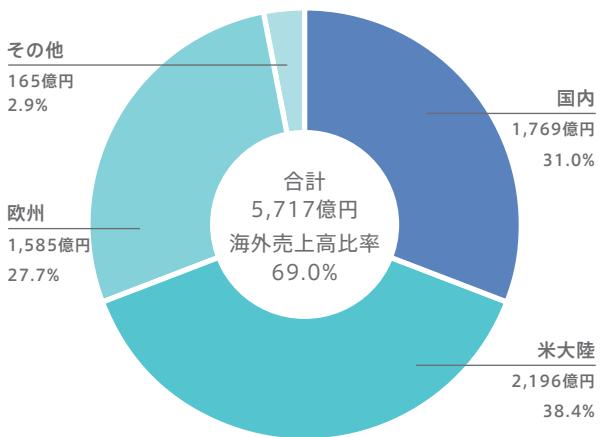
これらの取り組みのもと、引き続き社業の発展に邁進する所存でございますので、株主の皆様におかれましては、今後ともご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

財務ハイライト

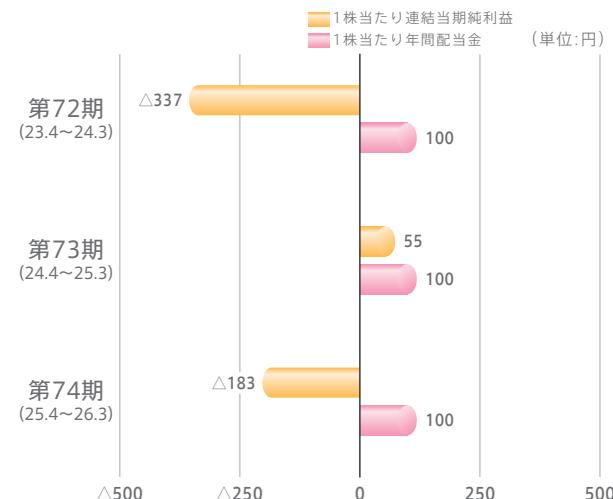
■ 連結売上高、連結営業利益(又は損失)および連結当期純利益(又は純損失)



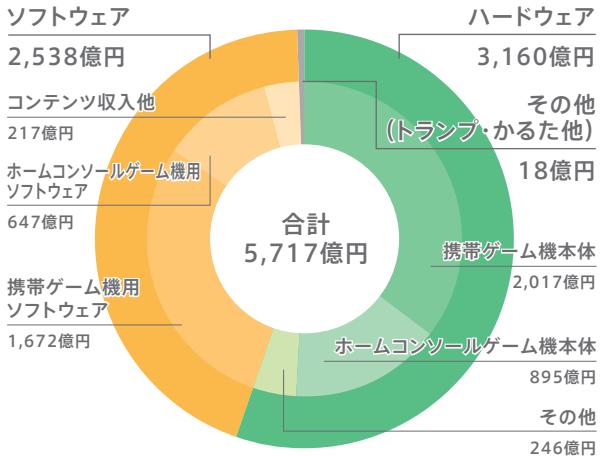
■ 地域別連結売上高 [第74期 (H25.4~H26.3)]



■ 1株当たり連結当期純利益(又は純損失)および年間配当金



■ 連結販売実績 [第74期 (H25.4~H26.3)]



連結貸借対照表（要旨）

科目	[単位：百万円]	
	当期末 (H26.3.31現在)	前期末 (H25.3.31現在)
資産の部		
流动資産	1,024,136	1,192,250
固定資産	282,274	255,628
有形固定資産	94,190	86,152
無形固定資産	12,467	10,863
投資その他の資産	175,616	158,612
資産合計	1,306,410	1,447,878
負債の部		
流动負債	155,652	194,475
固定負債	32,318	25,882
負債合計	187,971	220,358
純資産の部		
株主資本	1,128,927	1,279,203
資本金	10,065	10,065
資本剰余金	11,734	11,734
利益剰余金	1,378,085	1,414,095
自己株式	△ 270,958	△ 156,692
その他の包括利益累計額	△ 10,645	△ 51,815
その他有価証券評価差額金	13,628	8,599
為替換算調整勘定	△ 24,274	△ 60,414
少数株主持分	157	131
純資産合計	1,118,438	1,227,520
負債純資産合計	1,306,410	1,447,878

連結損益計算書（要旨）

科目	[単位：百万円]	
	当期 (H25.4. 1から (H26.3.31まで)	前期 (H24.4. 1から (H25.3.31まで)
売上高	571,726	635,422
売上原価	408,506	495,068
売上総利益	163,219	140,354
販売費及び一般管理費	209,645	176,764
営業損失(△)	△ 46,425	△ 36,410
営業外収益	53,136	48,485
営業外費用	624	1,592
経常利益	6,086	10,482
特別利益	4,922	2,957
特別損失	79	3,243
税金等調整前当期純利益	10,929	10,197
法人税等	34,132	3,029
少数株主利益	20	68
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 23,222	7,099

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

区分	[単位：百万円]	
	当期 (H25.4. 1から (H26.3.31まで)	前期 (H24.4. 1から (H25.3.31まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 23,114	△ 40,390
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 20,084	89,104
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 127,163	△ 12,873
現金及び現金同等物に係る換算差額	42,233	26,368
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 128,128	62,208
現金及び現金同等物の期首残高	469,395	407,186
現金及び現金同等物の期末残高	341,266	469,395

株式の状況

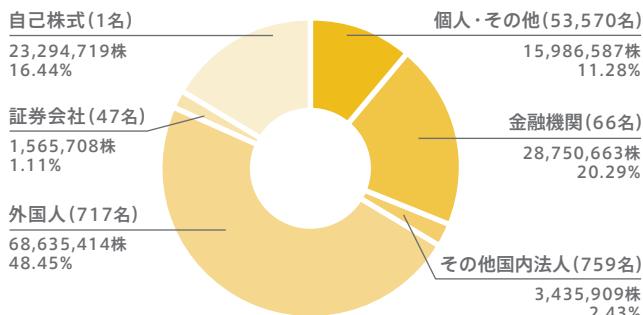
(平成26年3月31日現在)

発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式の総数	141,669,000株
株主数	55,160名
大株主	

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	134,339	9.48
ジェーピーモルガン チェース バンク 380072	115,734	8.17
株京都銀行	63,802	4.50
野村信託銀行(株) (退職給付信託三菱東京UFJ銀行口)	47,647	3.36
日本トラスティ・サービス信託銀行(信託口)	34,065	2.40
ジェーピーモルガン チェース バンク 380055	28,721	2.03
山内 克仁	28,041	1.98
日本マスタートラスト信託銀行(信託口)	27,274	1.93
山内 万丈	19,778	1.40
ノーザントラストカンパニー(エイブイエフシー) アカウントノントリーティー	14,143	1.00

(注)当社は自己株式232,947百株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。

所有者別株式数比率



取締役および監査役

(平成26年6月27日現在)

地位	氏名
取締役社長(代表取締役)	岩田聰
専務取締役(代表取締役)	竹田玄洋
専務取締役(代表取締役)	宮本茂
常務取締役	君島達己
取締役	高橋成行
取締役	大和聰
取締役	田中晋
取締役	高橋伸也
取締役	進士仁一
社外取締役	水谷直樹
常勤監査役	植田実
常勤監査役	豊田憲
社外監査役	三田村善生
社外監査役	梅山克啓

(注)取締役の水谷直樹氏、監査役の三田村善生氏および梅山克啓氏は社外役員であり、株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員であります。

会社の概要

(平成26年3月31日現在)

商号	任天堂株式会社 (英語名 Nintendo Co., Ltd.)
創業	明治22年9月23日
設立	昭和22年11月20日
資本金	10,065,400,000円
主な拠点	本社 京都市南区上鳥羽鉢立町11番地1 Tel 075-662-9600(代表) 東京支店 大阪支店 宇治工場(京都)
主な子会社	Nintendo of America Inc.(アメリカ) Nintendo of Europe GmbH(ドイツ)
従業員数	5,213名(連結)
株主総会	定時総会:毎年6月開催 臨時総会:必要に応じて開催
単元株式数	100株
基準日	期末配当基準日:3月31日 中間配当基準日:9月30日
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない 場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL http://www.nintendo.co.jp/ir/index.html

株主メモ

■住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について

お取引の証券会社にお申し出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

■未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

■「配当金計算書」について

同封の「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねており、確定申告を行う際は、その添付書類としてご使用いただくことができます。確定申告をされる株主様は、お手続きの際に必要となりますので、大切に保管ください。

紛失等ございましたら、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

株主名簿管理人

三井住友信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

同事務取扱場所

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
大阪市中央区北浜四丁目5番33号

郵便物送付先および電話照会先

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号
フリーダイヤル 0120-782-031
(受付時間:平日9:00~17:00)